

(2) 商業系景観形成のモデル基準図



建築緑化

屋上の休憩スペース周りや、一部低層部の壁面緑化に配慮します。

外壁

外壁は単調な壁面を避け、前後の壁面分節や色彩の変化に配慮します。

付帯設備類

設備機器はルーバー等で遮蔽し、外部から見えにくいよう配慮します。

高さ・規模

階高を揃え、屋根部のスカイラインをなだらかな曲線形にし、周辺との連続性に配慮します。

屋根・屋上

屋根は、勾配屋根と陸屋根とし、周辺との調和に配慮します。

バルコニー等

手摺部は、建築物と形態意匠を合わせるように配慮します。
物干し、室外機は外部から見えにくい配置に配慮します。

色彩

色彩は、前部建築物は賑わいのある色とし、後部は落ち着いた色を基調とします。また、外壁及び屋根とも暖色系とします。

前部建築物	色相	明度	彩度
外壁基調色	5 Y R	6	6
屋根基調色	5 R	7	4
屋根強調色	5 R	5	1 2
後部建築物	色相	明度	彩度
外壁基調色	5 Y R	9	2
外壁強調色	5 R	5	2
屋根基調色	5 Y R	5	2

外構と緑化

駐車場は、露出しないように周辺に生垣を設けると共に、舗装面は緑化に配慮します。

夜間照明

外部へは、必要以上の照明を避け、過度の光量、光源とならないように配慮します。

屋外階段

屋外階段は、建築物本体と調和した形態・意匠に配慮します。

配置

建築物は、道路とのゆとりスペース（壁面後退）を確保し、前部と後部建築物の壁面位置はまち並みの連続性に配慮します。

外構と緑化

道路沿いの高木や建築物の足元に、低木を植栽し、まち並みに連続した緑化に配慮します。

夜間照明

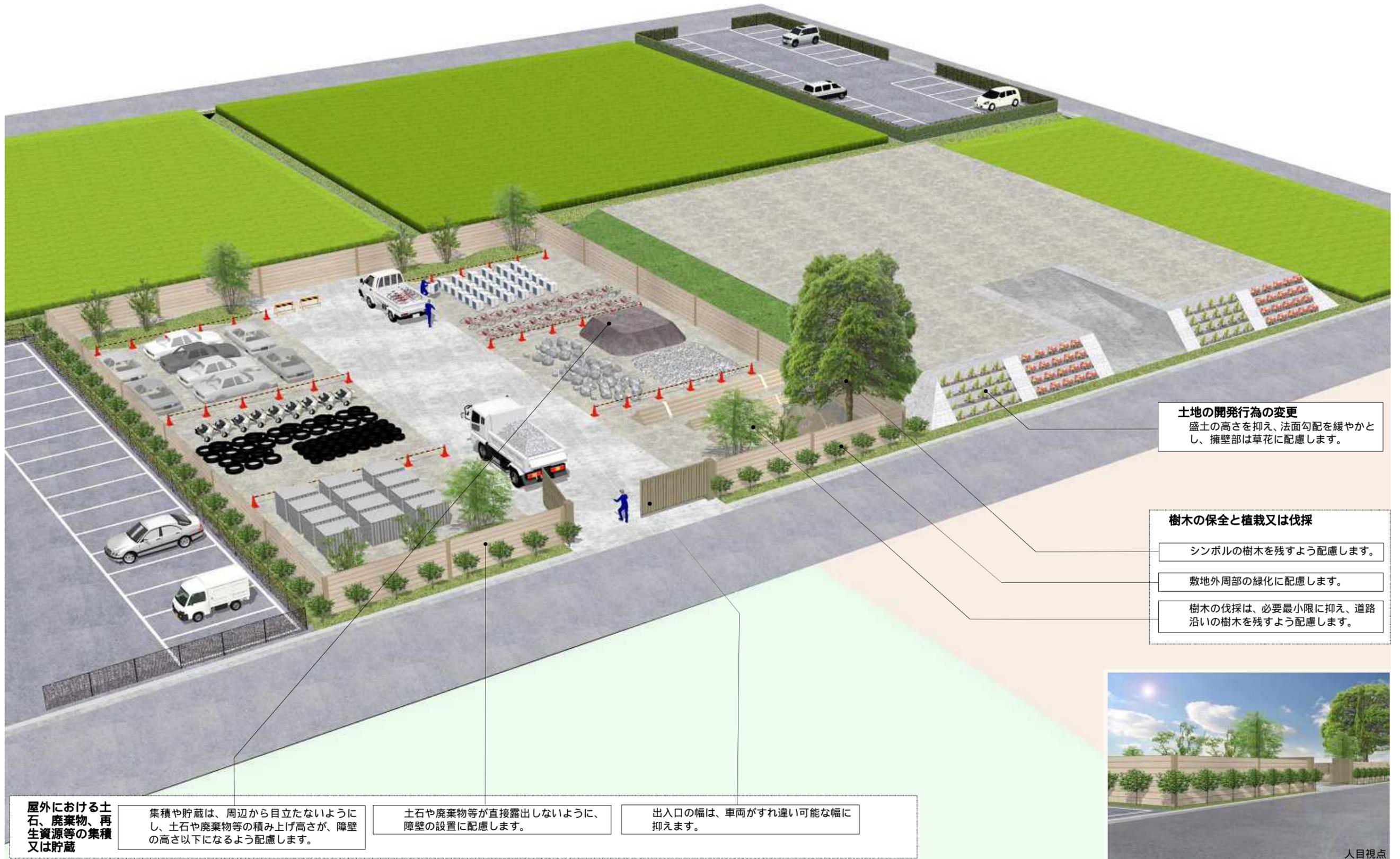
ガラス面を多くし、ショーウィンドウに明かりを灯す事により、夜間景観の魅力づくりに配慮します。

付帯広告物

付帯する広告物は位置や大きさを揃え、魅力ある色彩に配慮します。

人目視点

(3) 開発行為や屋外における土石、廃棄物等の集積又は貯蔵等のモデル基準図



土地の開発行為の変更
 盛土の高さを抑え、法面勾配を緩やかとし、擁壁部は草花に配慮します。

樹木の保全と植栽又は伐採

- シンボルの樹木を残すよう配慮します。
- 敷地外周部の緑化に配慮します。
- 樹木の伐採は、必要最小限に抑え、道路沿いの樹木を残すよう配慮します。

屋外における土石、廃棄物、再生資源等の集積又は貯蔵

集積や貯蔵は、周辺から目立たないようにし、土石や廃棄物等の積み上げ高さが、障壁の高さ以下になるよう配慮します。

土石や廃棄物等が直接露出しないように、障壁の設置に配慮します。

出入口の幅は、車両がすれ違い可能な幅に抑えます。



人目視点